



平成 26 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 昭 和 真 空  
代表者の役職名 代表取締役社長 小俣 邦正  
コード番号 6 3 8 4  
問い合わせ先 取締役管理本部長 田中 彰一  
電 話 番 号 042-764-0385

### 平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値と実績値の差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年5月9日に公表しました平成27年3月期第2四半期累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）の業績予想数値と実績値の差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年5月9日に公表した通期業績予想を修正いたしましたので併せて下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 業績予想数値との差異について

平成27年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値との差異（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,874	47	40	29	4.80
今 回 実 績 (B)	3,581	93	68	68	11.05
増減額 (B-A)	△293	45	27	38	—
増減率 (%)	△7.6	94.8	68.3	130.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	2,321	△262	△230	△333	△54.11

差異の理由

売上に関しては、検収が第2四半期連結会計期間末日に間に合わなかった案件があったことなどにより、前回予想比2億93百万円減少し35億81百万円となりました。

利益面では、生産量を確保したことにより工場の稼働率が高く推移したこと、原価低減や固定費抑制の継続的な取り組み、本社の繰延税金資産について回収可能性を勘案した結果9百万円計上したことなどが好転要因となり、営業利益、経常利益及び四半期純利益は増益となりました。

その結果、営業利益は前回予想比45百万円増の93百万円、経常利益は同27百万円増の68百万円、四半期純利益は同38百万円増の68百万円となりました。

## 2. 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,879	103	100	79	12.92
今回修正予想 (B)	7,586	148	128	118	19.17
増減額 (B-A)	△293	45	27	38	—
増減率 (%)	△3.7	43.8	27.6	48.4	—
(ご参考) 前期実績	4,868	△541	△447	△524	△85.09

### 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、今後の景気動向等不透明ではありますが、第2四半期累計期間の業績進捗等を踏まえ、見通しを勘案した結果、売上高を下方修正、営業利益、経常利益及び当期純利益を上方修正いたします。

売上に関しては、現在の受注残及び上半期後半にやや小康状態となった受注・引合い状況等を考慮すると下半期は前回発表時の水準となる見込となりました。この結果、通期売上高は前回発表比2億93百万円減少し75億86百万円を予想しております。

損益につきましては、光学部品向けの装置を中心に依然として価格競争が激しく、受注条件が益々厳しくなっており、引き続き原価低減や固定費抑制への取り組みにより、利益改善に努めてまいりますが、下半期の損益としては前回発表時の水準となる見込となりました。

以上を勘案した結果、営業利益は前回予想比45百万円増の1億48百万円、経常利益は同27百万円増の1億28百万円、当期純利益は同38百万円増の1億18百万円となる見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上